

## 2024年度新潟薬科大学後援会 事業計画書

2024年6月13日

新潟薬科大学後援会

平素は新潟薬科大学後援会の諸活動にご協力いただき、有難うございます。

さて、2024年度を迎え、わが国は新型コロナウイルス感染症との関わりを経て、社会システムや生活様式の変化に伴い、大学生活を含め、あらゆる場面でオンライン化や非接触式化が進みました。そのような状況の下、大学側から当会に対し、「対面による学生交流活動の後押しをぜひお願いしたい。」との要請を受けました。

そこで、当会では2024年度事業計画の策定に当たり、学生の皆さんが充実したキャンパスライフを送ることができるように、下記のとおり計画を取りまとめました。つきましては、当会の目的が「学生生活を保護者の視点で側面支援すること」に鑑みまして、事業計画にご理解を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

なお、大学では2023年度に「医療技術学部」と「看護学部」を同時開設され、既設の「薬学部」と「応用生命科学部」とあわせて4学部5学科大学院2研究科体制へ移行しました。当会では限られた予算の範囲内となりますが、大学の存在感を高めるとともに、4つの学部それぞれの学生の皆さんの学生生活がより一層充実するように後押ししてまいります。

### 記

#### I. 収入の部について (合計 18,300千円)

別添「2024年度 予算書」のとおりです。

年会費については、2022年度から一人当たり1千円の値下げを行い、学部・学科を問わず一律10千円とすることで、僅かですが会員負担のさらなる軽減を図っています。(他大学との比較においても、低廉となっています。)

以上の年会費に加え、前年度からの翌年度繰越金を在学生のために有効活用することによって、繰越金の段階的な平準化(繰越金の逡減)につなげていきます。

## Ⅱ. 支出の部（主な事業計画）について（合計 18,300千円）

別添「2024年度 予算書」及び下記のとおりです。

### 1. 課外活動の補助について【7,360千円】

(1)学生団体「新潟薬科大学学友会」（すべてのサークルが加盟し、学生活動を自主的に企画・運営。）の運営経費を補助します。同団体では、薬学部、応用生命科学部、医療技術学部および看護学部の有志の皆さんが、意欲的に活動します。

(2)大学祭「新薬祭（しんやくさい）」（秋に開催）の開催経費を補助します。

（対象：薬学部、応用生命科学部、医療技術学部、看護学部）

(3)学友会加盟サークルに対し、大会参加のための遠征費を補助します。

また、「スキー&スノーボードスクール」（3月に開催・希望制）の開催経費を補助します。このスクールの参加費は、基本的に参加者による自己負担となりますが、個人の負担額が大きいため、学生間交流の促進の観点から、当会が学生参加費の一部を補助するものです。

（対象：薬学部、応用生命科学部、医療技術学部、看護学部）

薬学部新入生全員を対象とした「薬学部ウェルカムパーティー」の運営経費（軽食代等）を補助します。

応用生命科学部については、研究室所属学生全員と教職員の参加による「応用生命科学部ソフトボール大会」の運営経費を補助します。

(4)「スポーツ用具」の修理及び補充のための経費を補助します。

（例年はテニスや卓球のラケットやネットの修理など。）

（対象：薬学部、応用生命科学部、医療技術学部、看護学部）

### 2. 厚生活動の補助について【5,600千円】

(1)「新入生歓迎会」は、新入生が早期に大学生活に馴染めるように、との趣旨で学友会が中心となって開催されます。この歓迎会は、サークル紹介や、学友会・サークルの先輩との歓談などが、カフェテリアにおいて行われます。当会が、開催経費を補助します。（教職員の参加費は自己負担）

（対象：薬学部、応用生命科学部、医療技術学部、看護学部）

(2)「卒業記念品等購入」は、卒業式に授与される卒業証書・学位記を自宅で大切に保存するための「卒業証書・学位記ファイル」（ハードカバー）や、卒業記念品（文具や時計等）を、当会が卒業生に贈呈するものです。

また、大学院生の保護者様は会員ではありませんが、学部生が研究室活動等を

通して、大学院生から教育研究上のサポートを受けていることから、当会がお礼の意を込めて、大学院生にも贈呈します。

一方、成績優秀者や学生表彰対象者（在学中の特筆すべき成果や学友会功労）の学部生に対しては、卒業式にて学長表彰が行われます。当会が、副賞として図書カードを贈呈します。

- (3)「卒業記念祝賀会（卒業記念パーティー）」は、例年、卒業式終了後に新潟市内の会場において、卒業生と教職員が学部ごとに集まり、語らう学生最後の機会となります。当会が、開催経費を補助します。（教職員の参加費は自己負担）

### 3. 保護者説明会等の補助について【200千円】

学部主催の「保護者説明会（全体会）」及び大学主催の「卒業式」については、会員の皆様をはじめ、ご家族の皆様がご自宅などで気軽に視聴していただけるように、動画配信を計画しました。当会が、動画配信の経費を全額補助します。

（対象：薬学部、応用生命科学部、医療技術学部、看護学部）

### 4. 特別事業の実施について【4,000千円】

大学が行う学生間の交流活動等の経費（一部）について、当会が、前年度からの翌年度繰越金の一部を財源として、所要の経費相当額（一部）を大学に寄付します。

（対象：薬学部、応用生命科学部、医療技術学部、看護学部）

### 5. 事務局運営について【400千円】

当会 Web サイトの運営・更新経費や、役員会等開催経費※、弔事関係経費など、所要の予算を確保します。

※夏～秋頃に、大学関係者と当会役員による「役員懇談会」を開催する予定です。

### 6. 予備費について【740千円】

予算編成時に予想し得ない支出に対応するため、予備費（支出の部全体の約4%相当額）を確保します。

以上